

「6月 4年 宮ヶ瀬ダム&あいかわ公園」

4年生の社会「水」の学習で、宮ヶ瀬ダムを見学してきました。天気にも恵まれ、涼しい気候の中、ダム内のいろいろなエリアで1日を楽しく過ごしてきました。



ダムの斜面を上り下りする乗り物「インクライン」に乗り、一気にダム下へ移動した6分間、子ども達は終始大興奮でした。



なんと言っても素晴らしかったのは、多くの人が集まる「観光放流」を、真正面の特等席（橋上）から4クラスみんなで見る事ができたこと。間近で見る水の迫力に、子ども達はまたも大興奮でした！

ダムで貯められる水の総量は、およそ2億トンということから、宮ヶ瀬ダムは“神奈川県の水がめ”とも呼ばれています。響く放流音や水しぶき、一瞬見えた虹とともに、神奈川県内のおよそ22万人の人が使う水源を目に焼き付けた、貴重な時間でした。

午後からは、県立あいかわ公園で、お弁当をみんなで楽しく食べた後、元気いっぱいアスレチックエリアで体を動かし、藤沢へと帰ってきました。

お忙しい中、保護者の皆様には、早朝よりお弁当の準備などご協力いただきまして、本当にありがとうございました。